

## 【水を通して皆の笑顔を見つめたい】

福岡県

春日市立春日野中学校

三年

日高 心

「水がない温泉」を知っていますか？

鹿児島から小学校三年生の時に引越してきた私は鹿児島の指宿にある水のない温泉、砂むし温泉が大好きでした。砂むし温泉は水の代わりに砂に浸かるのです。浴衣に着替え温かい砂に横になるとスタッフの方が砂をかけてくれます。温かい砂に浸かり青くきれいな空に照らされながらポカポカと体が芯から温まっていく時間が私は大好きです。砂むし温泉は普通の温泉の約三倍もの汗をかき体の老廃物をたくさん出す効果があるそうです。これは、砂に浸かるだけで水に浸からなくても、普通の温泉以上の効果が得られるという事です。温泉は一般的に水に浸かるものですが、砂むし温泉は「温泉」なのにも関わらず水がなくても成立してしまうのです。

私は、このことから今までかえのきかない大切なものだと考えられていた水を使う場面を選べるものではないかと考えました。例えば、手を洗う時です。手にハンドソープをつけ泡立てている時間、水を出しっぱなしにしているませんか？その短い時間でも水を止めることでこんな利点があります。使わない無駄な水が節約できること、出しっぱなしにする時に比べ手間が増え時間をかけて隅々まで丁寧に手を洗うことが出来ます。他にもコップに注がれた水を飲みきれないからと捨てていませんか？また、飲みきれない量の水をコップに注いでいませんか？当たり前で、気が付かないような日常に水を使う場面を選ぶ選択肢はたくさん隠れているのです。必要な場面を選ぶことで、たくさん無駄な水を減らす事ができます。

今、地球上で起きている問題をご存知ですか？日本の反対側、アフリカでは水不足の問題が起きています。日本では安全で美味しい水が蛇口をひねるだけで、簡単に手に入ります。しかし、アフリカでは水を得るために水汲み場まで歩いていく人々もいます。そのほとんどが子供で、片道三時間もかか

る家もあるそうです。そうやって、重たい水を一生懸命運び半日かけて得た水は「命を奪う水」と呼ばれるほど泥や細菌、動物の糞尿が混ざっており衛生状態が悪いそうです。その水を飲むことで年間約三十万人もの死亡者が出てしまいます。なぜ透明ではない水を飲むのでしょうか？それは、他に綺麗な水がないからです。しかし、飲まなければ喉が渴いて死んでしまいます。残酷な選択を迫られた人々は、汚い水だと分かっているながら飲むのです。

一方、日本では半日かけて汲みに行かなくても水道で簡単に安全で美味しい水を飲めます。ところが、意識すれば節約できるであろう水を実は、私達は無駄にしてしまっています。アフリカの人々が一生懸命汲んで持ち運び、命をかけ飲んでいいる大切な水を無駄にしてしまっているのです。この問題を、解消するために私達にできる事はなんでしょうか？この作文を通して考えてみました。私達にできること、それは当たり前前に生活で消費している水に意識し本当に必要な水か、減らせる水ではないかを今一度確認することだと思えます。少しの水でも節約することを当たり前に変えることで積み重なってたくさん水を節約できます。このように考えた私は、早速、行動に移してみました。すると、お皿を洗うとき水道の水圧が強いことに気がつきました。強すぎない水圧でお皿を洗い、無駄な水を節約することができました。次お皿を洗うときも強くならないように、その水圧が当たり前になるようにしていきたいです。

私は、小さな積み重ねが大きな力になると信じています。世界中の人と透明な水を飲みながら笑い合えるようにそれが当たり前になり、未来の未来まで永遠に続くように私達で日常を変え、世界を、未来を、変えていきませんか？